



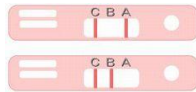
今回の記事は、これから流行るかもしれない、

インフルエンザの検査と治療 について

皆様、新年あけましておめでとうございます。すずらん内科クリニックにとって初めての新年を無事、迎えることができました。今年も、受診者皆様の体調管理に役立てるよう、精いっぱい努めたいと存じます。いろいろとご迷惑をかけたり不手際もあるかと思いますが（その際は、遠慮なくご指摘ください）、よろしくお願いたします。 院長



診断



A型陽性

B型陽性

迅速検査は鼻の奥に綿棒を入れ、それを試薬と反応させ、専用キットに垂らして調べます。反応が強い方は数分で判明します。インフルエンザの反応がないことを確認するには、10-15分かかります。

なお、検査は必ずしも必要ではなく、周りにインフルエンザ患者さんがいて、典型的な症状でしたら、状況的にインフルエンザと診断することもできます。受診の際は検査をやるかどうか、ご希望をお伝えください。料金は、2930円(3割負担で870円)です。

治療



- ✓ まずはもちろん、安静、水分摂取が大事です。
- ✓ 現在、治療として使われているお薬には、(商品名で)タミフル、リレンザ、イナビル、ラピアクタ、シンメトレルというものがあります。ほとんどが、発熱して48時間以内に開始しないと意味がないようです。タミフル、リレンザは5日間使います。途中でやめてしまうと、耐性ウィルスの発生を誘発する可能性があります。
- ✓ 漢方薬の「麻黄湯」も、タミフルと同じくらい有効とされています。
- ✓ 薬を使うことによって、発熱時間を約1日間、短縮することができますと言われていいます。残念ながら、インフルエンザ脳症を予防できるというわけではないようです。
- ✓ **もともと健康体の方は、必ずしも抗インフルエンザ薬を使う必要はありません。**
- ✓ 解熱・鎮痛をご希望の方には、当院では(商品名で)カロナールを処方することが多いです。ただし、高熱を出すことによって、ウィルスを早く弱らせているのだ、とする説もあり、解熱・鎮痛剤の使用にも賛否両論あります。
- ✓ 若い方は薬使用の有無にかかわらず、脳症により異常行動を起こすことがあり、事故で亡くなられた方もいます。発熱して2日間は一人にしないようお願いします。
- ✓ 1歳未満のお子さんの治療は、小児科専門医でお勧めします。

症状



みなさんご存じ、インフルエンザは急な発熱(大体38度以上)、関節・筋肉痛、全身倦怠感、頭痛で始まりその後のどの痛み、咳などが続きます。熱は通常3、4日で改善しますが、肺炎や脳症を合併した場合は長引いてしまうことがあります。

ご存じの方も多いですが、今使われている検査キットの多くは、発熱(発症)して12時間以上たってから正確に診断できると言われています。なので、検査をご希望で、もし重態でないようでしたら、12時間たってからの受診をお勧めします。

出席停止期間

現在、学校での出席停止期間は、「発症した後、5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」とされています。

ウラに、おのおのの薬の特徴を挙げてみました。ちょっと細かいのですが...



～お知らせ～

2月1日に当院 東側(県道沿い)に薬局が開局予定です。「なつめ薬局」さんです。

～すずらん通信～



字がちっさくなっちゃいました…スミマセン



タミフルについて

- ✓ 5日間、朝と夕に、大人と37.5kg以上の子供にはカプセル、37.5kg未満の子供にはドライシロップを処方します。
- ✓ 10-19歳のお子さんには処方避けるように勧められています。以前、タミフルを内服してから異常行動を発症した方々がいらっしゃったためです。ただし、インフルエンザ脳症との区別がついていないので、必ずしもタミフルが影響していたかどうかについては、不明です。
- ✓ 1歳未満のお子さんには使えません。
- ✓ 発熱期間を、約1日短縮すると言われています。
- ✓ 腎機能のよくない方には、減量する必要があります。
- ✓ 授乳中、妊娠中も内服できます。
- ✓ 薬価:成人、5日間で3179円(3割負担で953円)(調剤料などは別です)
- ✓ 予防投与も可能ですが、保険がきかないので、1日1カプセル×10日間で3179円かかります(調剤料などは別となります)

イナビルについて

- ✓ 1度だけ、薬を使います。その際、10歳以上は4回、9歳以下は2回吸います。
- ✓ 薬をうまく吸えない乳児や高齢者には使えません。
- ✓ ぜんそくの患者さんは要注意とのことですが、もともと吸入薬を使っている場合は、先にぜんそくの薬を使えばいいようです。乳成分が含まれていて、牛乳アレルギーの方は避けた方がよいかもしれません。
- ✓ 授乳中、妊娠中も内服できます。
- ✓ 発熱期間を、1～2日短縮すると言われています。すぐに治るわけではなく、ほかの薬と同様に5日間安静が必要です。
- ✓ 薬価:10歳以上で4280円(3割負担で1284円)(調剤料などは別です)
- ✓ 予防投与も可能ですが、保険がきかないので、4280円かかります(調剤料などは別となります)。



リレンザについて

- ✓ 5日間、朝と夕に、薬を吸入します。
- ✓ 薬をうまく吸えない乳児や高齢者には使えません。

- ✓ ぜんそくの患者さんは要注意とのことですが、もともと吸入薬を使っている場合は、先にぜんそくの薬を使えばいいようです。乳成分が含まれていて、牛乳アレルギーの方は避けた方がよいかもしれません。
- ✓ 授乳中、妊娠中でも使えます。
- ✓ 発熱期間を、約1.5日短縮すると言われています。
- ✓ 薬価:成人、5日間で3470円(3割負担で1041円)(調剤費などは別です)
- ✓ 予防投与も可能ですが、保険がきかないので、3470円かかります(調剤料などは別となります)。

スタッフより

暖冬といえども、寒い日が続きますね。猫は炬燵で丸くなるとありますが、人間も同じですね。できるだけ、体を動かして、季節のものを食べて、体調を整えましょう！大根の煮物、きんぴらなど、おいしいですよ。

看護師 Y.N.

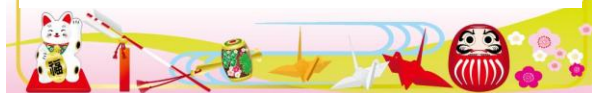
ラピアクタについて

- ✓ 点滴のお薬です。15～30分で静脈に入れます。基本的に1回ですみますが、重症の方には連日使用することもあります。
- ✓ 主に他の飲み薬や吸入薬を使えない患者さんに使います。入院治療で使うことが多いです。(現在のところ、当院では使用できません)
- ✓ 発熱期間を、約1日短縮すると言われています。
- ✓ 薬価:成人で6216円(3割負担で1864円)(点滴手技料、診察料などは別です)
- ✓ 腎臓の機能がよくない方には減量が必要です。

シンメレルについて

- ✓ 1日100mg飲みますが、日数は決められていません。
- ✓ パーキンソン病にも使う薬です。
- ✓ B型インフルエンザには効果がありません。
- ✓ 発熱期間を、約1～2日短縮すると言われています。
- ✓ 薬価:成人で(5日間の場合)275円(3割負担で83円)(調剤料などは別です) ジェネリックもあり、5日間で41円(3割負担で12円)です。
- ✓ 腎臓の機能がよくない方には減量が必要で、透析患者さんには使えません。妊婦・授乳婦にも使えません。

1月は お休みについて
予定はご報告いたします。
4日以降臨時休業の



すずらん内科クリニック 院長:塩月 記代
☎0261-85-2246 FAX 0261-85-2247
ホームページ <http://suzuran-clinic.jp/>